

石川地区

組織名称	コミュニティクラブ いしかわ（石川地区まちづくり協議会）			
地区の概要 ※令和3年12月末 住民基本台帳	集落数	13	人口	4,535人
	高齢化率	27.6%	人口増減率 (H17→R3の16年間)	▲0.3%
組織の状況	①役員 令和元、2年度の内会長会 ②参画団体 地区振興会（各種団体）、町内会長会、体育協会、商工会、交通安全協会、こども見守り隊、子ども会など17団体 ③実行体制（プロジェクト制） 広報、企画、つながり農園、石川まち歩き			
令和3年度の活動	<u>広報プロジェクト</u> ・1月 写真・掲載資料収集 ・3月 HP 試験運用開始 ・6月 運用開始（フェイスブック、インスタグラム）、SNS 活用 広報誌の作成 <u>企画プロジェクト</u> ・5月 各事業の情報、企画検討会議開催 <u>つながり農園プロジェクト</u> ・3月 休耕田から畑へ ・4月 つながり農園会員募集と説明会 ・8月 MRO の取材、こども食堂への提供 ・11月 郷土料理について検討 <u>石川まち歩きプロジェクト</u> ・5月 各事業の情報収集 ・7月 まち歩きについての会議 ・11月 まち歩きの実施 ○7月19日にコミュニティクラブいしかわの設立総会			
令和4年度の活動 (予定)	<u>広報プロジェクト</u> ・HP、SNS による情報発信、広報紙による情報発信、研修会の開催 <u>企画プロジェクト</u> ・新しい役員による企画 <u>つながり農園プロジェクト</u> ・1月 青年団・PTA による左義長でのめった汁の材料提供と料理指導 ・6月 地域の方への野菜販売開始 ・7月 こども食堂への材料提供 ・11月 壮年会での郷土料理等の材料と作り方教室 <u>石川まち歩きプロジェクト</u> ・8月 昨年度に続き、第2回目のコース準備 ・9月 第2コースの石川まち歩き			
組織運営・活動の 成果	・住民による地域づくりと地区を勉強する機会となっている。 ・新旧住民の交流ができた。 ・老若男女の交流ができた。			
組織運営・活動の 課題	・各種団体長の変更で再度研修会が必要。 ・新旧住民によるコミュニケーションのあり方が難しい。 ・今まで外部への情報発信がない地区でのHPやSNS、新聞等での情報発信活動の難しさがある。			

プロジェクト&メンバー募集

いっしょに『魅力あるまちづくり』をしませんか？

広報プロジェクト

- ☆事業内容
- ①ホームページの運用
 - ②SNSの運用
 - ③広報誌の作成



☆こんな人集まれ～

SNSやパソコン操作が得意な方、情報発信を楽しんでいる方、パソコン操作うまくなりたいた方も大歓迎

企画プロジェクト

- ☆事業内容
- ①石川地区の新規活動事業企画づくり
 - ②事業の見直し改善



☆こんな人集まれ～

石川地区をもっと知りたい人、楽しいイベントの企画に参加してみたい人、あなたのアイデアを企画してみませんか？

つながり農園プロジェクト

- ☆事業内容
- ①家庭菜園の現地勉強会
 - ②野菜作り通じて食を知る活動
 - ③郷土料理の作り方教室など



☆こんな人集まれ～

家庭菜園を勉強したい方、一緒に農園運営したい方、とれた野菜で郷土料理を作りたい方、食に興味ある方募集しています。

石川まち歩きプロジェクト

- ☆事業内容
- ①ウォーキングの企画
 - ②開催後のアンケート集計



☆こんな人集まれ～

みんなで石川の地区をもっと知ろうウォーキングで感じる歴史・防災・防犯・安全活動企画です。皆さんの参加をお待ちしています。

プロジェクト、企画の内容については現在、検討段階の企画もあり、また、コロナ禍による変更や延期、中止の場合もございます。ご了承ください。

詳しい情報はホームページをご覧ください <http://com-c-ishikawa.com/>

FaceBook <https://www.facebook.com/community.club.ishikawa>

お問い合わせ ishikawa.community.club@gmail.com

広報 コミュニティクラブいしかわ (石川地区まちづくり協議会)

〒924-0052 石川県白山市源兵島町332-1 石川公民館内 ☎076-277-0455

コミュニティクラブ

いしかわ

No.2
広報

石川地区住民による住民の活動を知ろう

魅力ある 石川地区を作ろう

掲載内容

- ◆つながり農園プロジェクト活動報告
- ◆いしかわまち歩きプロジェクト活動報告
- ◆取り組む活動・プロジェクト





畑は、休耕田を借りて源兵島町、北国憲一さんにお世話いただきながら、夏野菜の苗づくりから野菜作りを始めました。はじめて畑に入る子供たちは、はじめは早朝の作業や、畑の草むしり作業時の手につく虫に手こずっていましたが、野菜が育ってくるとどうやって食べるのとか、ピーマンのって食べれなかったけど農園のピーマンは、おいしいから、食べれるようになったと進んで収穫していました。



『つながり農園』は、令和3年度4月に石川地区のお住まいの有志の方々により発足しました。石川地区にお住まいの方々の老若男女問わず地区のつながりを大切にしたいのが原点です。石川地区農業は主体とした地域であることから、野菜・食べ物を通じての地域活動ができないかという思いから『つながり農園』がスタートしました。現在、参加構成人数は、子どもたちを入れて46名、4歳から上は77歳の方々に構成されています。



収穫した野菜は、はじめは収穫量も少ないので会員の方々に、その後収穫祭として石川公民館で調理しテイクアウトしていただきました。会員の方々はいろんな知識・経験があるのでアイデアをいただきながら、各世代のつながりから収穫した野菜を地区行事に活かされないかということで、まち歩きに参加者におみやげとしてプレゼント企画をし、左義長後の青年団行事めった汁作りに材料提供と作業等に参画しました。



【歴史・文化の要約】

多川家：加賀藩肝煎役（きもいりやく）を務めた多川家の庄屋屋敷。加賀藩主前田家からの拝領品の数々、古文書などは、一見の価値あり。多川家は、屋敷の広さは約1200坪

福留尋常高等小学校跡地：1935年（昭和10年）- 福留、比楽島両小学校が統合し、石川村立石川尋常高等小学校開校、現在の白山市立石川小学校となる。

震堤(かすみてい)：堤防のある区間に開口部を設け、その下流側の堤防を堤内地側に延長させて、開口部の上流の堤防と二重になるようにした不連続な堤防です。

石川地域の歴史や文化を歩きながら探索し自分たちの住んでいる素晴らしいふるさとの再発見です。石川地区を3～4分割しながら『石川まち歩き』をしていきます。

今回のルートは、左図のコースの歴史、文化について地元の方々のご協力をいただきながら秋晴れの11月7日(日曜日)に通学路を会員が前後に横断の旗を持ちながら安全対策をして歩きました。帰りには『つながり農園』で収穫した野菜を参加者にプレゼントしました。



源兵島神社【武蔵榎神社（たけみかずきじんじや）】
創立年代不詳。往古春日島（おうごかすがじま）と称する地に、武蔵榎大神を奉祀（ほうじ）して春日大明神と称え、神田神領も有したち伝える。寿永2年木曾義仲の軍勢が比楽河に至ったが、大水のため渡ることを得ず、家臣の根井小弥太当社の森に陣し、小弥太自らの護持する八幡神を併せ祀ったとも伝える。維新前は修験者が祭祀を奉仕した。

